

軍令部長

次長

作戰班

九、廿八

副官



參事官

九月廿九日

二十八年九月廿九日起案

大臣

次官



經理局長



軍務局長



局員



總務部長



第二部長



會計課長



電信指令案

旅鎮第三、五号、四四南三山島燈台

海軍

0590

99-29

完備に伴い電話線架設外ニ廣工事施行  
ノ件認許ス

明治三十二年九月廿日

0591

字

燈台

副官

參事官

發付

月日

廿八年九月三日 起案

大臣

次官

軍務局長

經理局長

案

近藤岬、老鉄山、白玉山、老虎尾、南三山島

每頁

740

0592

ノ五燈臺、平和克復後適當ノ時機、於テ  
 各省ニ保潔ヲ轉換致度又暴ニ作戰上必要、  
 爲對馬海峡、韓國兩岸方面ニ設置セル五嶋  
 白瀬及燈台及蔚埼外ハケ所ノ備設燈臺、  
 省ニ於テ撤去、上其重要器具類貯藏ノ豫  
 定ニ有之、其内各省ニ於テ後來存置絶  
 續サルヘキ見込、モ、有之候、  
 近省岬燈台等  
 ト同様保潔轉換致度係條保潔轉換ノ時  
 機承知致度、  
 明治三年八月九日  
 大 臣

通 達 次 官

送テ五嶋白瀬及燈台及津島若宮嶋鴻島島角、四燈  
 臺ニ存置繼續、  
 一、相成、  
 一、航路保潔上好都合、  
 一、存置此旨申達、

田舎に就て記す

佐經建第九上九號ノ九

白瀬燈臺看守所跡所々地、笛吹村  
外一ヶ所、共同牧場ニシテ該所土塁ハ放牧  
セル數千頭ノ牧牛ノ為蹂躪破壞セラル、  
ノ事實アルヲ以テ土塁保護用トシ別殘  
園面ノ通り月燈台在勤中お枝手ヲ  
木柵新設方申出ル所取調タルニ右ニ降  
止義ト認メ及然ルニ平和克復モ最早近  
キニアラシキ推料ハ及西月燈臺ニ平和克  
復後モ存置セラル、モノニ有ル所内意  
一應承知改定スル何分ノ法固答ヲ得交

經建第八四號

0594

中取及照會書也

明治三十八年九月二十五日

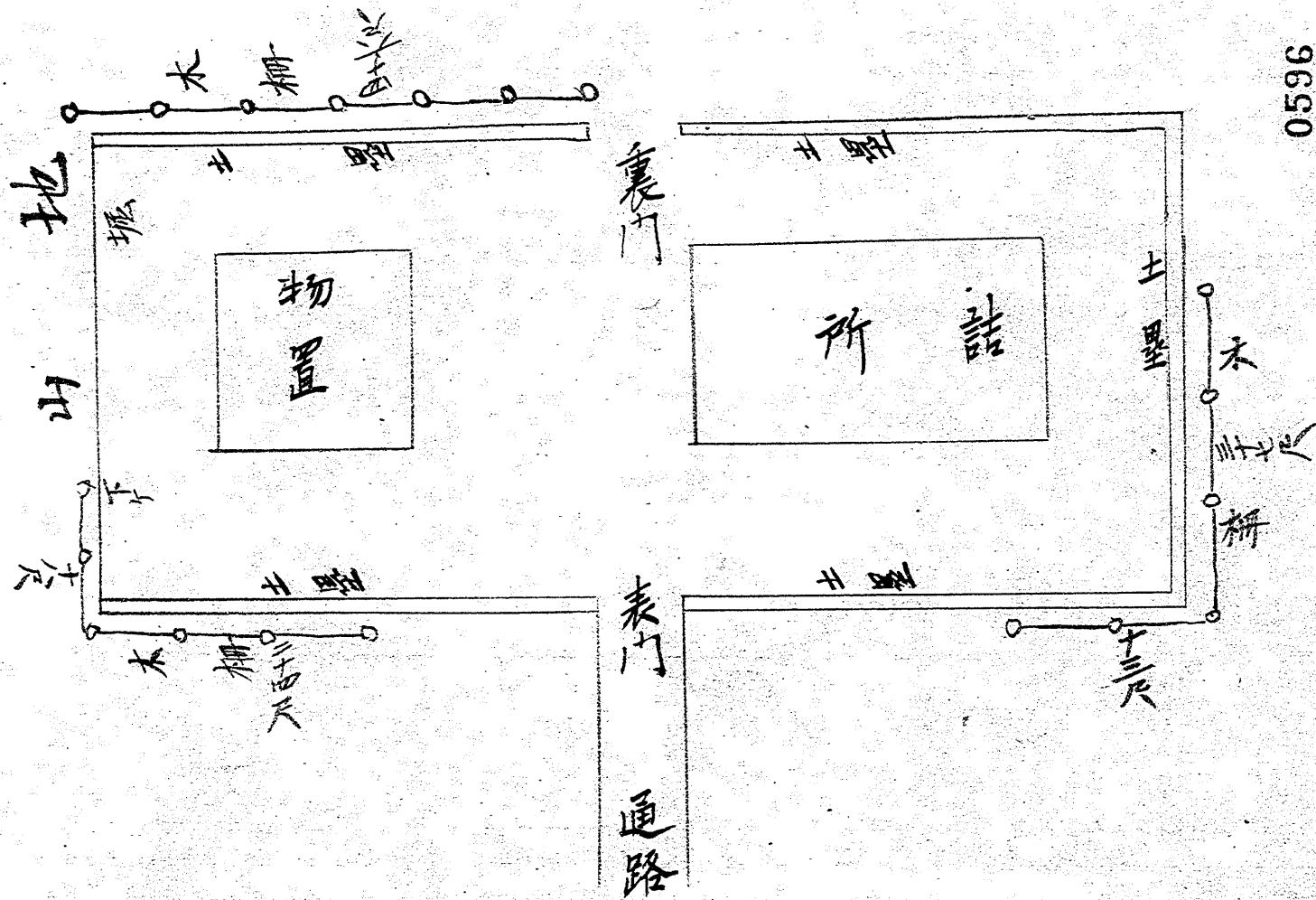
吉村 篁 長

加茂海軍省經理局受取

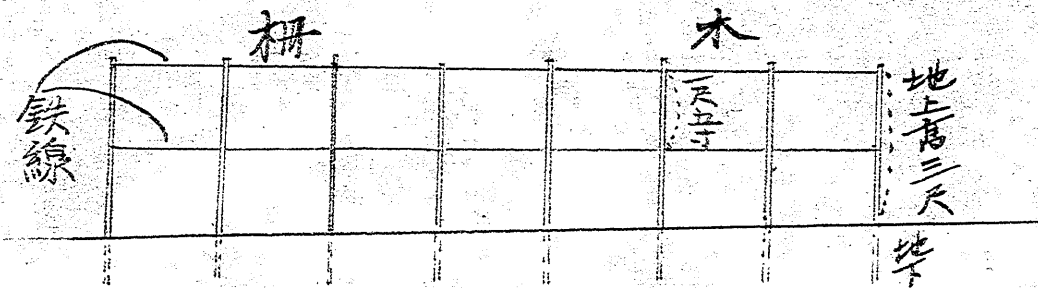
（捺印）

此は吉村平助之遺稿也。吉村平助は、明治三十八年九月二十五日、加茂海軍省經理局に、此の如き文書を提出せられたる事、本館に於て存案あり。此の文書は、吉村平助の遺稿に、何れの中へ、之を提出せられたる事、本館に於て存案あり。此の文書は、吉村平助の遺稿に、何れの中へ、之を提出せられたる事、本館に於て存案あり。

0595



0596



三  
百  
八  
十  
九

主  
任  
員  
由  
九  
十  
九  
年  
十  
月  
九  
日  
起  
在  
此  
處  
開  
行  
一  
年  
之  
間  
其  
間  
之  
事  
務  
由  
本  
員  
承  
辦  
其  
間  
之  
事  
務  
由  
本  
員  
承  
辦  
其  
間  
之  
事  
務  
由  
本  
員  
承  
辦



精  
練

0597



分、時、如、尋、リ、定、メ、ラ、ル、ハ、長、ク、知、  
右、に、テ、テ、テ、テ、テ、テ、テ、テ、テ、テ、  
玉、米、者、友、回、名、た、わ

三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

白、欠

法、律、上、の、事、件、也

0598

0598

57

中

軍務局長  
次長  
作戦  
十  
願

副官  
謙

參事官

發付

十月日

三十八年十月廿八日起案

大臣

次官  
謙

經理局長

主任局員

軍務局長

為

案  
長崎縣下北松浦郡笛吹村字白瀬急

官機密第二六八號

每頁

4744 -

0599

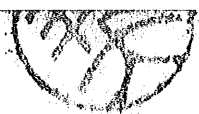
造燈臺及設二舟之カ敷地トテ別紙畫面  
ノ通リ本燈臺存續期間使用致度良表  
該地ハ官有地ナルヲ以テ下地同縣廳、照倉也  
シメタルニ別紙ノ通リ回着有之良ニ舟ニ於貴  
省差支免之良ト其旨同縣、訓人相成  
度此段及照倉良也

明治三十八年十月廿九日

大臣

内務大臣  
アテ

0600



經建機

白瀬 燈台建設地ノ件ノ関ニ本月六日  
 經建機 表紙第四七四号ノ由申越  
 了集右敷地ノ官有地ノ事得共  
 土地ノ帳台記束了ノ事ノ趣ニ有之  
 而シテ其使用ノ関シテハ貴方ノ地方  
 廳ニ御訓令濟ノ事トモ思考ノ行基寸  
 交渉 致サリノ趣出張員ヨリ申出  
 依リ別紙實測圖面及御返答ノ案  
 可然 御見極相成度此段及御返答  
 也

四十四號

0601



經建機密第四号

逓信局



主務員



美濃に比了部平瀬村白瀬  
ニ急造に爲た後設ハ必要シ然レモ  
付テハ之カ敷地トシテ別荘園圃ノ地  
者者ニ於テ使用ノ儀得ル家法  
亦亦及リ遊シヨヤ  
ニ于テハ

ら

七時以迄奉

此言を以て奉に急造に爲た後設ハ必要シ然レモ  
付テハ之カ敷地トシテ別荘園圃ノ地  
者者ニ於テ使用ノ儀得ル家法  
亦亦及リ遊シヨヤ  
ニ于テハ

0603

海甲巴

長崎縣北松浦郡留吹村沙在官有  
地、急造地是飯波、敷地使司付  
本年十月二十九日官房機密第一  
六八號ヲ以テ貴省大臣ヨリ、貴省大臣  
臣、照會令旨、其知、換地、其目、兼、知、改  
度、且、係、付、國、面、中、附、等、ノ、廉、再、調、査  
成、及、以、及、照、會、矣、也

明治三十八年十月二日

西州大臣直付地政課長大臣



海軍省經理局長村上敬次郎殿

九

0604

直ノ煙墨存積取旨ニ大凡豫定スヘカクナル義  
ノ矣哉為念兼知致任可係矣也

0605



主任局員

乙土部三三三

縣下北松浦郡箱次村字白旗ニ急造  
燈台及設ニ付新地トシテ津使用ノ職  
行連棧密弁四七四号、七号以テ中  
道ニ会、揚了海六、七号、北ニ有支  
之我魚、之、其、及、在、田、等、也  
天、治、五、十、八、年、十、月、十、九、日、

長崎県知事道ノ職

海軍省經理官長村上敬次郎收



長崎縣

海軍機密第四四號、十

0606

白瀬 燈台建設敷地、保三園之軍  
 機、一、二、三、七考、以、四、六、八、九、十、分  
 之、信、園、之、係、使用、方、の、如、者、經、与  
 方、集、良、該、園、向、中、有、軍、之、使、用、油  
 方、の、者、主、務、向、令、戸、成、音、之、以、左、之、屋  
 以、再、調、上、信、令、軍、以、而、報、方、集、交、決  
 名、及、以、之、上、之、也  
 三、十、六、年、十、月、十、日、公

經理 藤田 一三三

与考

0607



長崎及平本  
五  
本号

長崎及平本  
五  
本号

海

軍

(原 綴 別)

0609

海軍省 第三〇四號



經建機密第四七四年ノ一三ノ号ノ自頼燈台建設  
敷地実則因再調方御照会ノ趣了承石  
ニ付策ノ廉吏ノ訂正ノ上及御送付更条可  
然御取訂相即度以取及御回答美也  
明治三十八年十一月十四日

航路標識管理新長草門時福



海軍省 經理局長村上敬次郎殿

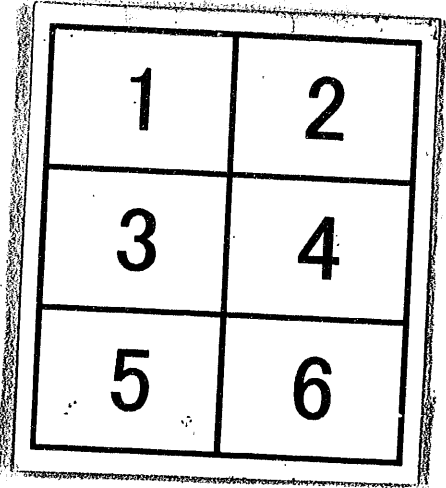
海軍省 第三〇四號  
一五

凡各票載管里外

0610



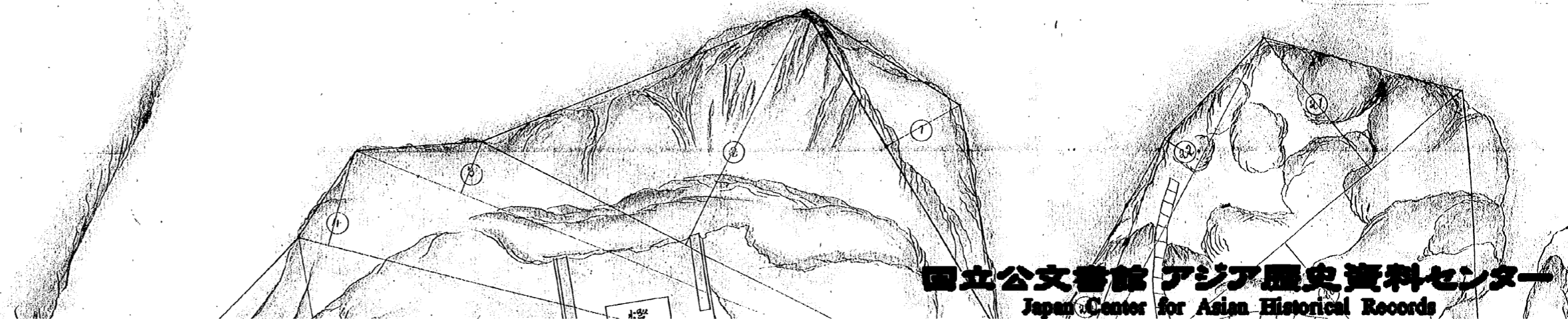
# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 版 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

0612  
 0613  
 0614  
 0615  
 0616  
 0617

# 白瀨燈臺敷地之圖

符號	法	矢
①	11.1	2.4
②	19.1	7.83
③	22.45	1.6
④	23.3	2.85
⑤	35.4	10.05
⑥	35.4	5.7
⑦	31.72	2.18
⑧	31.72	12.4
⑨	18.90	1.0
⑩	17.5	3.6
⑪	17.5	1.25
⑫	18.55	3.46
⑬	18.55	2.2
⑭	17.6	1.2
⑮	17.2	2.1
⑯	17.2	2.35
⑰	20.6	4.22
⑱	20.6	6.55
⑲	16.8	1.51
⑳	15.85	9.56
㉑	15.85	5.05
㉒	13.21	1.2
㉓	9.20	0.9
合計		10





# 白瀨燈臺敷也

符號	弦	矢	坪	合	夕	才
①	11.1	2.4	13	3	2	
②	19.1	7.83	74	7	7	75
③	22.45	1.6	17.	9	6	
④	23.3	2.85	33	2	0	25
⑤	35.4	10.05	177	8	8	5
⑥	35.4	5.7	100	8	9	
⑦	31.72	2.18	34	5	7	48
⑧	31.72	12.0	190	3	2	
⑨	18.90	1.0	9	4	5	
⑩	17.5	3.6	31	5		
⑪	17.5	1.25	10	9	3	75
⑫	18.55	3.46	32	0	9	125
⑬	18.55	2.2	20	4	0	5
⑭	17.6	1.2	10	5	6	
⑮	17.2	2.1	18	0	6	
⑯	17.2	2.35	20	2	1	
⑰	20.6	4.22	43	4	6	6
⑱	20.6	6.45	66	4	3	5
⑲	16.8	1.51	12	6	8	4
⑳	15.85	9.56	75	7	6	3
㉑	15.85	5.05	40	0	2	1
㉒	13.21	1.2	7	9	2	6
㉓	9.20	0.9	4	1	4	
合計			1051	1	3	9

74.7765

33.2025

34.5748

19032

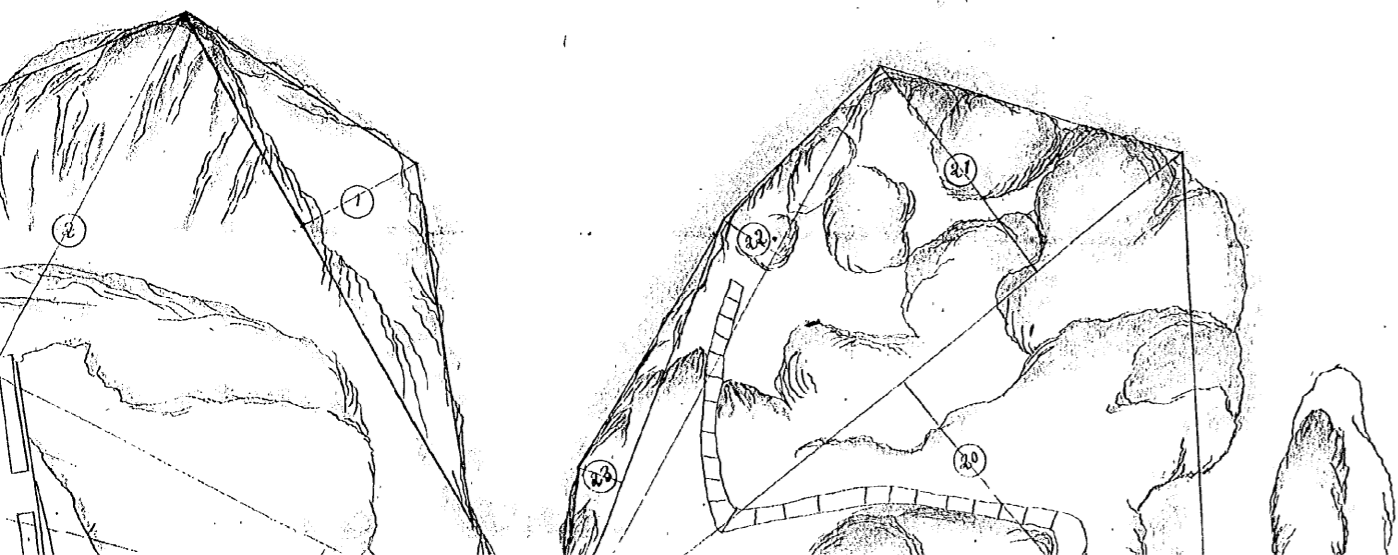
109375

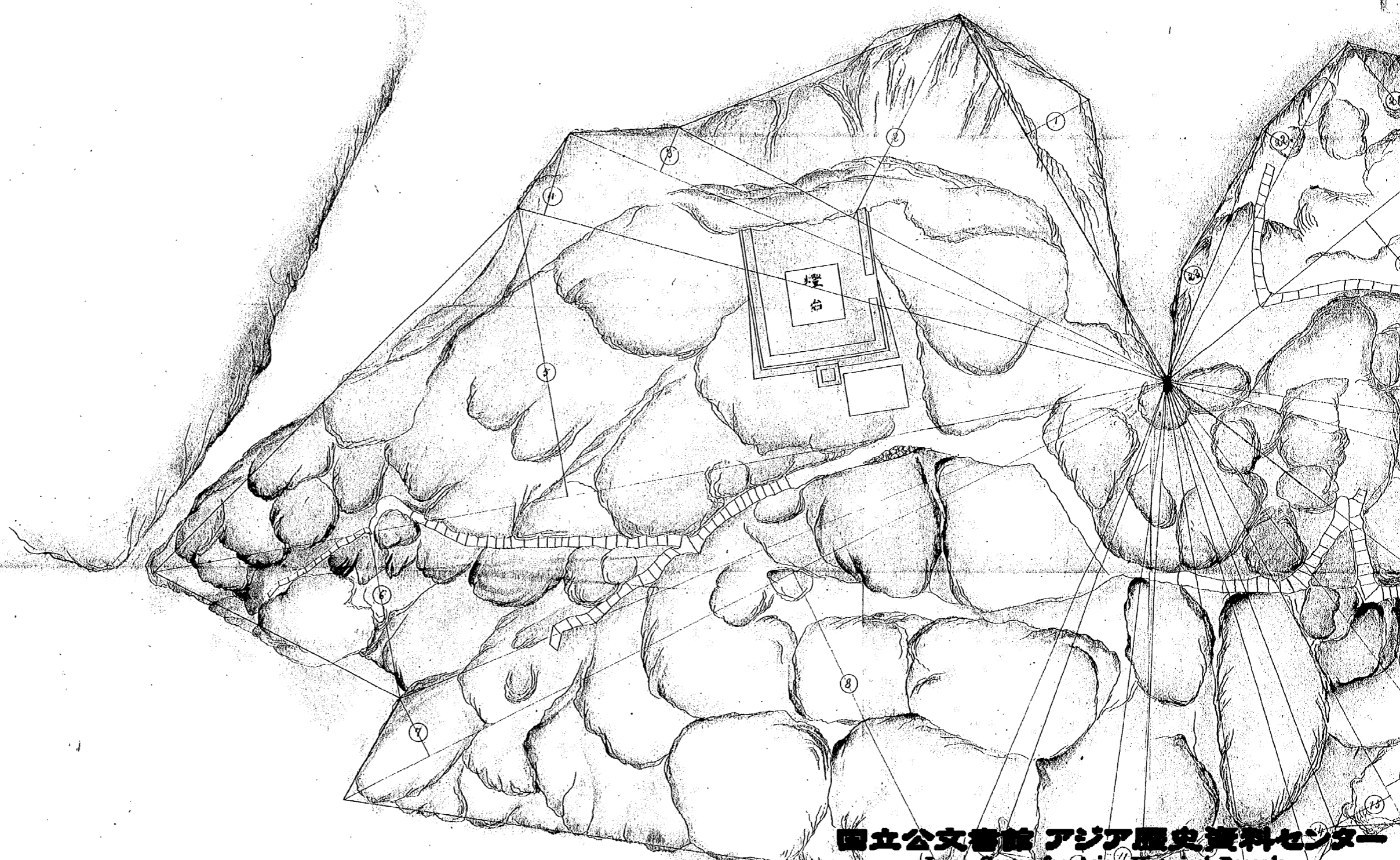
320915

66.435

1045.6403  
1046.5787

符號	弦	矢	坪			
①	11.1	2.4	13	3	2	
②	19.1	7.83	74	7	7	65
③	22.45	1.6	17.	9	6	
④	23.3	2.85	33	2	0	25
⑤	35.4	10.05	177	8	8	5
⑥	35.4	5.7	100	8	9	
⑦	31.72	2.18	34	5	7	48
⑧	31.72	12.0	190	3	2	
⑨	18.90	1.0	9	4	5	
⑩	17.5	3.6	31	5		
⑪	17.5	1.25	10	9	3	75
⑫	18.55	3.46	32	0	9	15
⑬	18.55	2.2	20	4	0	5
⑭	17.6	1.2	10	5	6	
⑮	17.2	2.1	18	0	6	
⑯	17.2	2.35	20	2	1	
⑰	20.6	4.22	43	4	6	6
⑱	20.6	6.45	66	4	3	5
⑲	16.8	1.51	12	6	8	4
⑳	15.85	9.56	75	7	6	3
㉑	15.85	5.05	40	0	2	125
㉒	13.21	1.2	7	9	2	6
㉓	9.20	0.9	4	1	4	
合計			1046	5	7	875



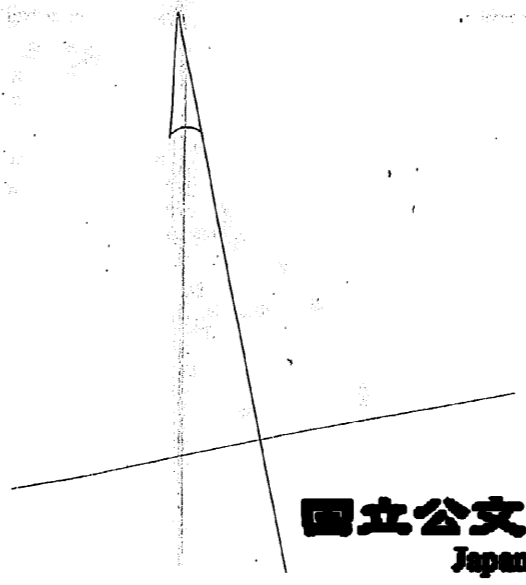
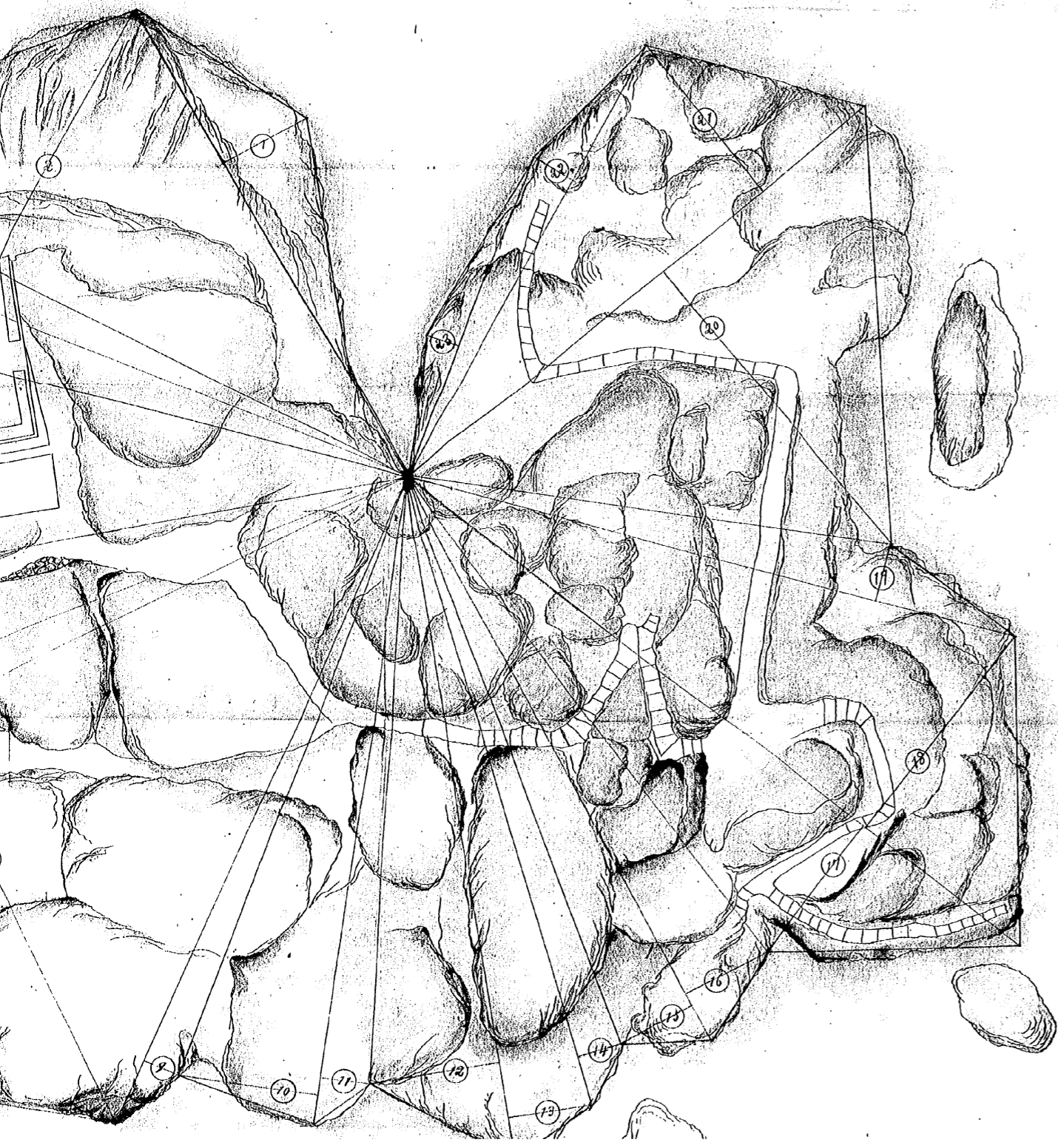


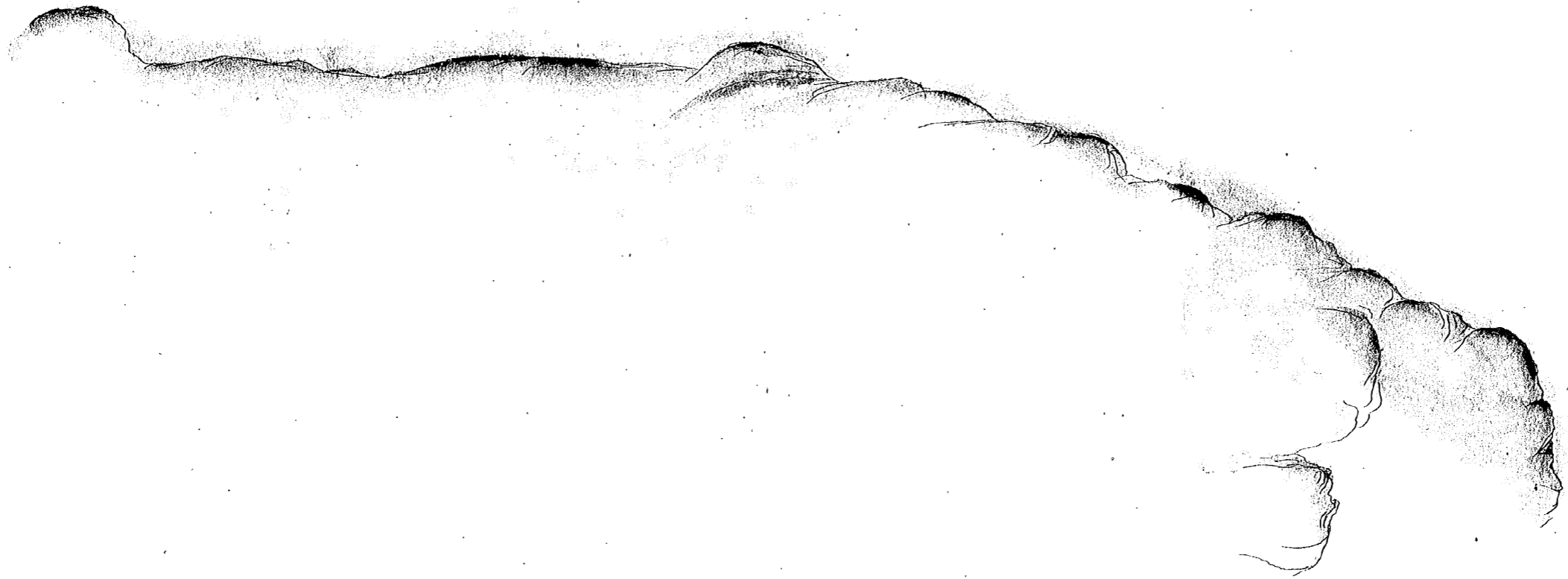
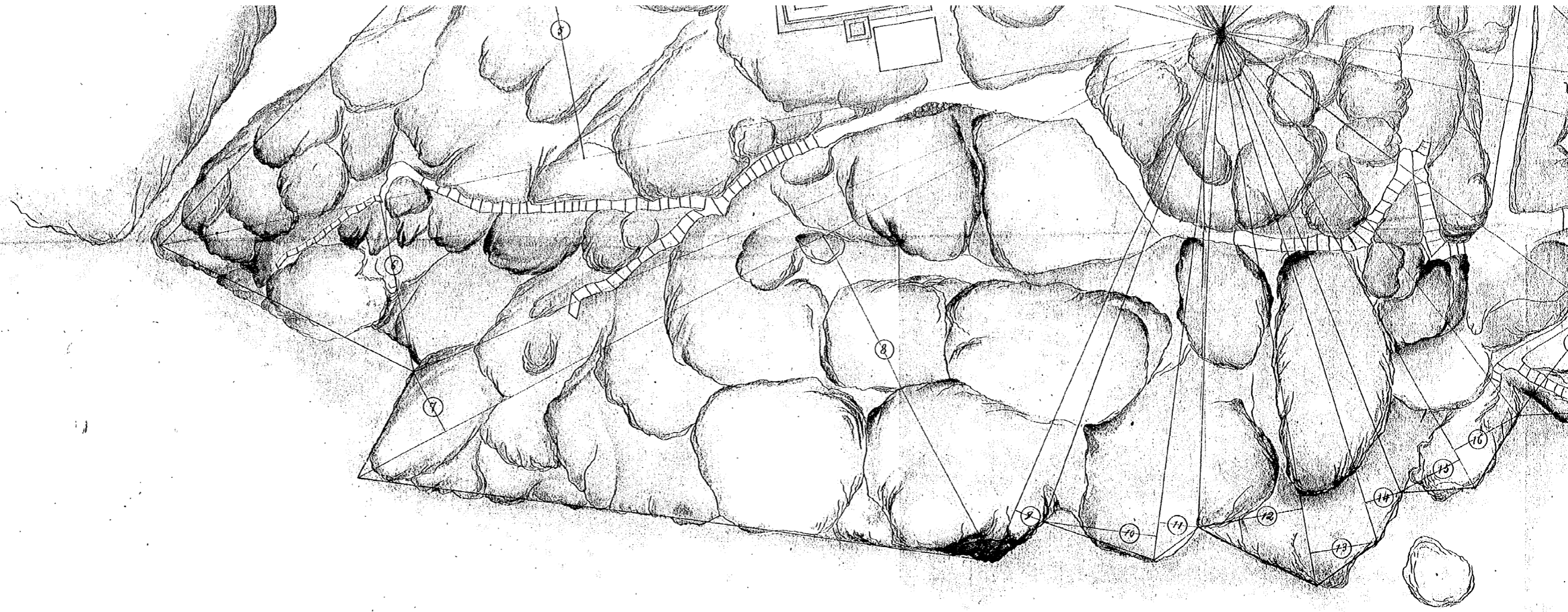
13	18.55	2.2	20	4	0	5
14	17.6	1.2	10	5	6	
15	17.2	2.1	18	0	6	
16	17.2	2.35	20	2	1	
17	20.6	4.22	43	4	6	6
18	20.6	6.45	66	4	3	5
19	16.8	1.51	12	6	8	4
20	15.85	9.56	75	7	6	3
21	15.85	5.05	40	0	2	1
22	13.21	1.2	7	9	2	6
23	9.20	0.9	4	1	4	
合計			1051	1	3	9

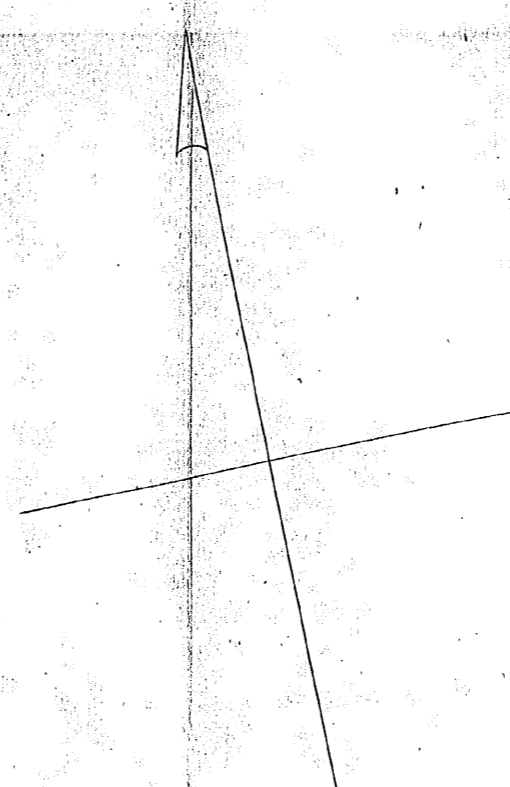
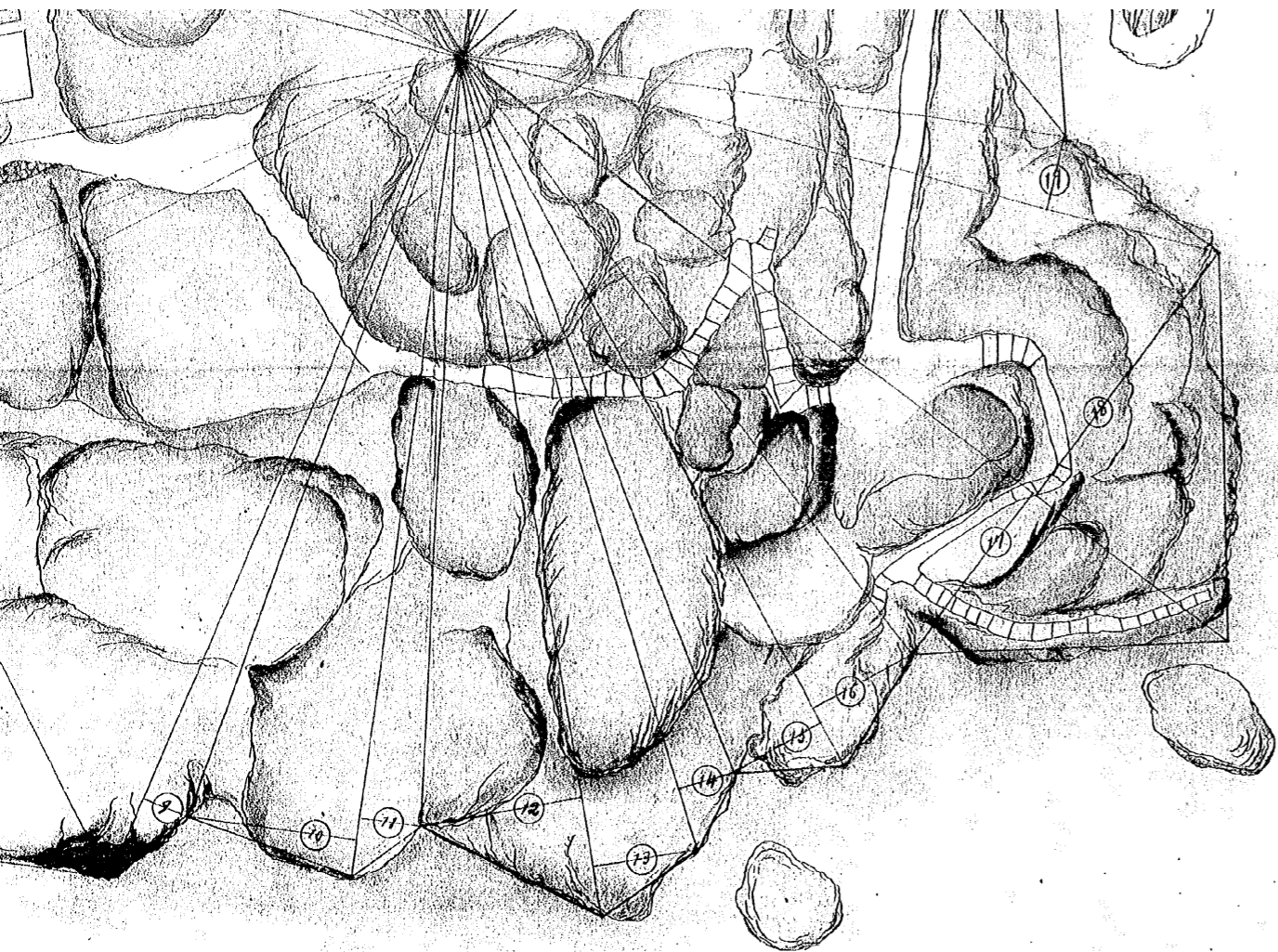
66.435 V

1045 6403  
1046 5247 ✓

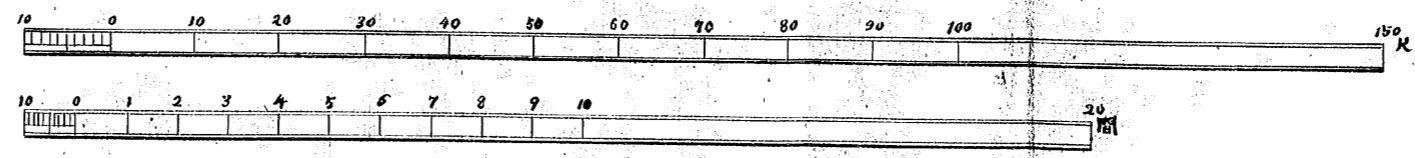
3	22.45	1.6	17	9	0	0
4	23.8	2.85	33	2	0	25
5	35.4	10.05	177	8	8	5
6	35.4	5.7	100	8	9	
7	31.72	2.18	34	5	7	48
8	31.72	12.0	190	3	2	
9	18.90	1.0	9	4	5	
10	17.5	3.6	31	5		
11	17.5	1.25	10	9	3	75
12	18.55	3.46	32	0	9	15
13	18.55	2.2	20	4	0	5
14	17.6	1.2	10	5	6	
15	17.2	2.1	18	0	6	
16	17.2	2.35	20	2	1	
17	20.6	4.22	43	4	6	6
18	20.6	6.45	66	4	3	5
19	16.8	1.51	12	6	8	4
20	15.85	9.56	75	7	6	3
21	15.85	5.05	40	0	2	1.25
22	13.21	1.2	7	9	2	6
23	9.20	0.9	4	1	4	
合計			1046	5	7	86.5







$\frac{1}{240}$  形實 ——— : 尺較比



長崎縣

乙丑年三月廿二日

勘下川松浦郡富吹村字江流名津燈  
台後夜有火之日月ノ伴ノ付行連機悉  
有四五回ノ一四ヲ以テ出照云ノ事申  
了前太ノ若石知ノ目ヲ以テ官有出知  
目録ノ記載ヨリ改テ有テシテ亦了也  
其ノ後此等及四ノ事也

乙丑年十月十四日

長崎縣志書事官ノ手紙

海軍省代理局長村上敬次郎



明治二十八年七月

0618

逓進局長

主任局員



本日之海軍回りの事ヲ以テ七崎北村  
 浦郡笛吹村に在る地ヲ急生於後  
 地トシテ使用ノ爲ニ園シ然レバノ故ニ家談  
 地ニ自レ七崎政廳ノ内令セラルト云々右ノ地ノ同  
 ラシラ有る地同部ニ記載陸兵ノ名同先  
 年ノ旨ノ採付同部中ノ何年ノ登レ  
 夫レ訂正ノ上及ビ其ノ將ヲ追モテ中  
 越存持期同ノ旨ノ採付同部中ノ何年ノ登レ  
 必アリ格ノ違ハ有る者、引續クテ一月ら交

四ノ七

0619

歩中ニシテ、系大ニハ承を可統  
為中ニシテ、系大ニハ承を可統  
三十四年ナリトモ  
の考

口籍者日友氏地理評書

0620



供覽

軍令部長

海甲第四〇号

長岑等北松浦郡苗吹村字白瀬之  
造燈臺二付敷地トシテ若石地  
燈臺存候所間使用シ付本年十  
月二十九日官房様密第一六八號  
ノ以テ照会シテ承取ハ本白其旨  
長岑等ノ訓令取置ル此旨及回答  
也

明治三十八年十二月九日

内務大臣 野村浩将

海軍大臣 野村浩将

軍務局長

經理局

主任局員

官房録第一六八號三

内務省

0621  
0622

内務省

112

石原



及同

石原

一六八

年十

月

字白瀬



0621  
0622



本件は...  
三十八年十一月十二日  
經理



(後世保藏会印刷)

第

冊

0624

主任局員

佐經建第二二八號

白紙燈台及付券建札等取引送方之件之付  
 外紙等、通了航路標識管理師長より  
 照會等取付白紙燈台並附券平島の役  
 小至取札の件、本年八月六日経建様密示  
 比七号及十二月十七日令号、九月付通示、  
 況亦无有之旨、同答に、並取付券平島前  
 守負取付及物置取札の件之付、未だ何分  
 不明、通示之標、不利、取付令在、取  
 付之関、之、正、接、費、局、へ、照、会、取、付、券、取、付、  
 航路標識管理師長へ、同答に、並取付券、取、付、

22/12

0625

由了方、上之能取計其年、此段及所  
令の波や

昭和九年二月廿六日

東京佐世保海軍經理部長

お上御海軍經理局長殿

(佐世保製成舎印刷)

0626

長崎縣北松浦郡笛吹村笛吹郷惣代山本長作外右所有  
第七八五號

案

大臣

副官



參事官

三十九年三月六日起案

三十七日

次官



經理局長



主任局員



軍務局長



局員



原簿

0627

同縣同郡同村平島字平島壹番第貳  
一原野實測及別式及式敵貳拾貳步

此買上代金四拾七圓七拾四錢

右地所必要之買収費並者所轄之用地  
編入之取計相成度別紙因面相添此段  
及照付意也

明治三十九年三月七日

大臣

内務大臣  
アヲ

0628



土地所有權移轉登記囑託書

平戸區裁判所管內 事務所  
受明治參拾八年八月拾五日  
付第百九拾號

北松浦郡笛吹村平島字平島壹番第貳

一原野反別貳反貳畝貳拾貳步

一登記原因及其日付

明治參拾八年四月壹日買收ニ因ル

一登記ノ目的 所有權移轉ノ登記

一登記權利者 海軍省

一登記義務者

肥前國北松浦郡笛吹村中留村郷

一添付書類

賣上請書壹通惣代山本長郎ノ承諾書壹通

委任狀壹通 囑託書副本壹通

右登記相成度此段及囑託候也

登記番號第 四 五 七 號  
願位番號 貳 番

0629

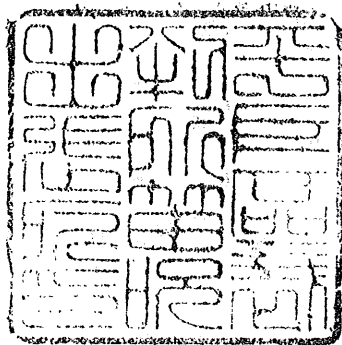
明治參拾八年七月貳拾日

海軍大臣男爵山本權兵衛代理  
海軍省經理局長村上敬次郎

平戸區裁判所笛吹出張所

御中

登記濟



0630

承諾書

長崎縣北松浦郡笛吹村平島

壹番第貳

今郡今村

一原野反別貳反貳畝貳拾貳步地主

笛吹郷

賣上代金四拾七円七拾四錢

但壹反步ニ付金貳拾壹円

右地所拙者所有之處今般海軍省御用地トシテ  
御指定相成矣ニ付テハ前記代金ヲ以テ御買收ニ  
可應矣間承諾書差上矣也

明治參拾八年四月壹日

長崎縣北松浦郡笛吹村

笛吹郷惣代 山本長作

0631

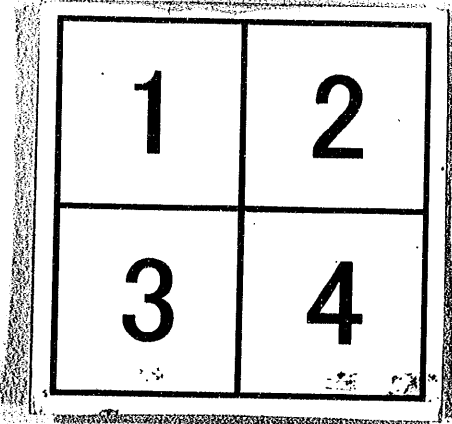
海軍省経理局長

主計総監村上敬次郎殿

中村郷惣代 山川市太郎  
笛吹村長代理  
助役城直太郎

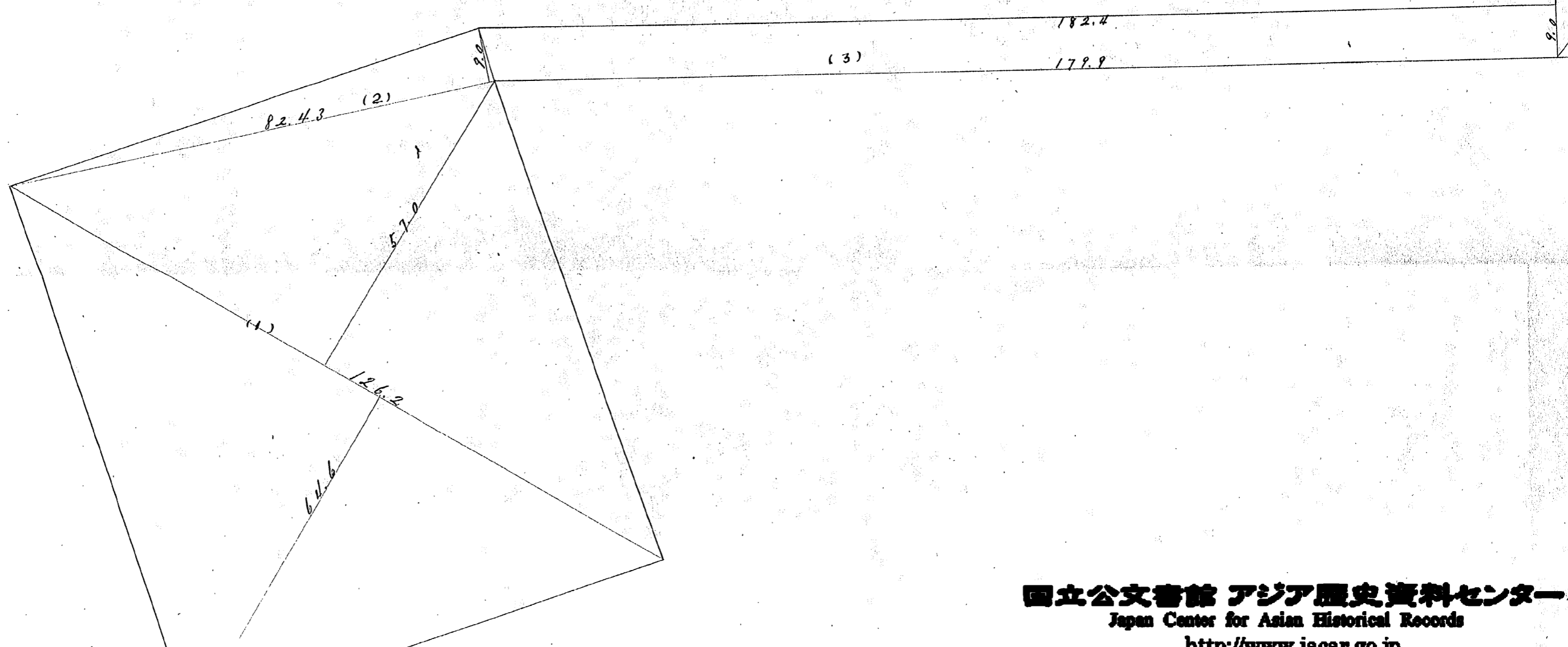
0632

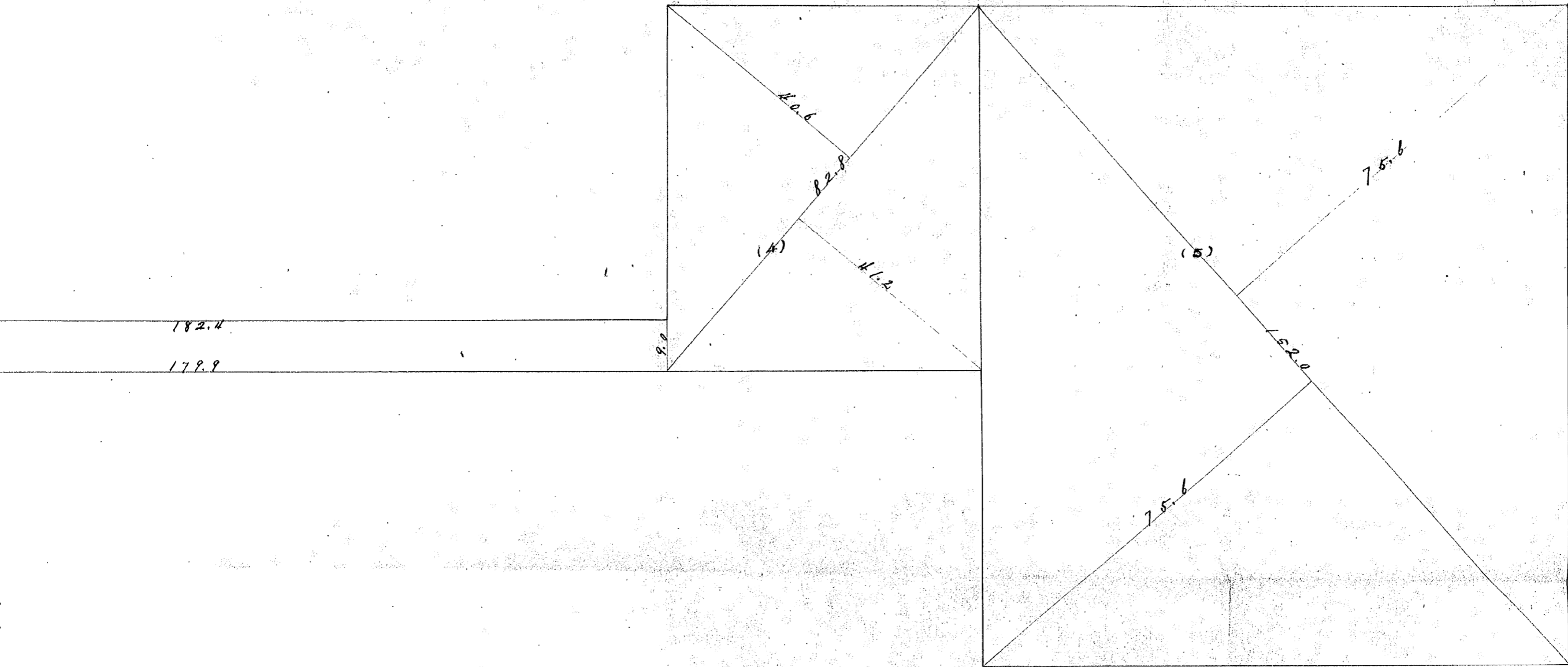
# 分割撮影ターゲット

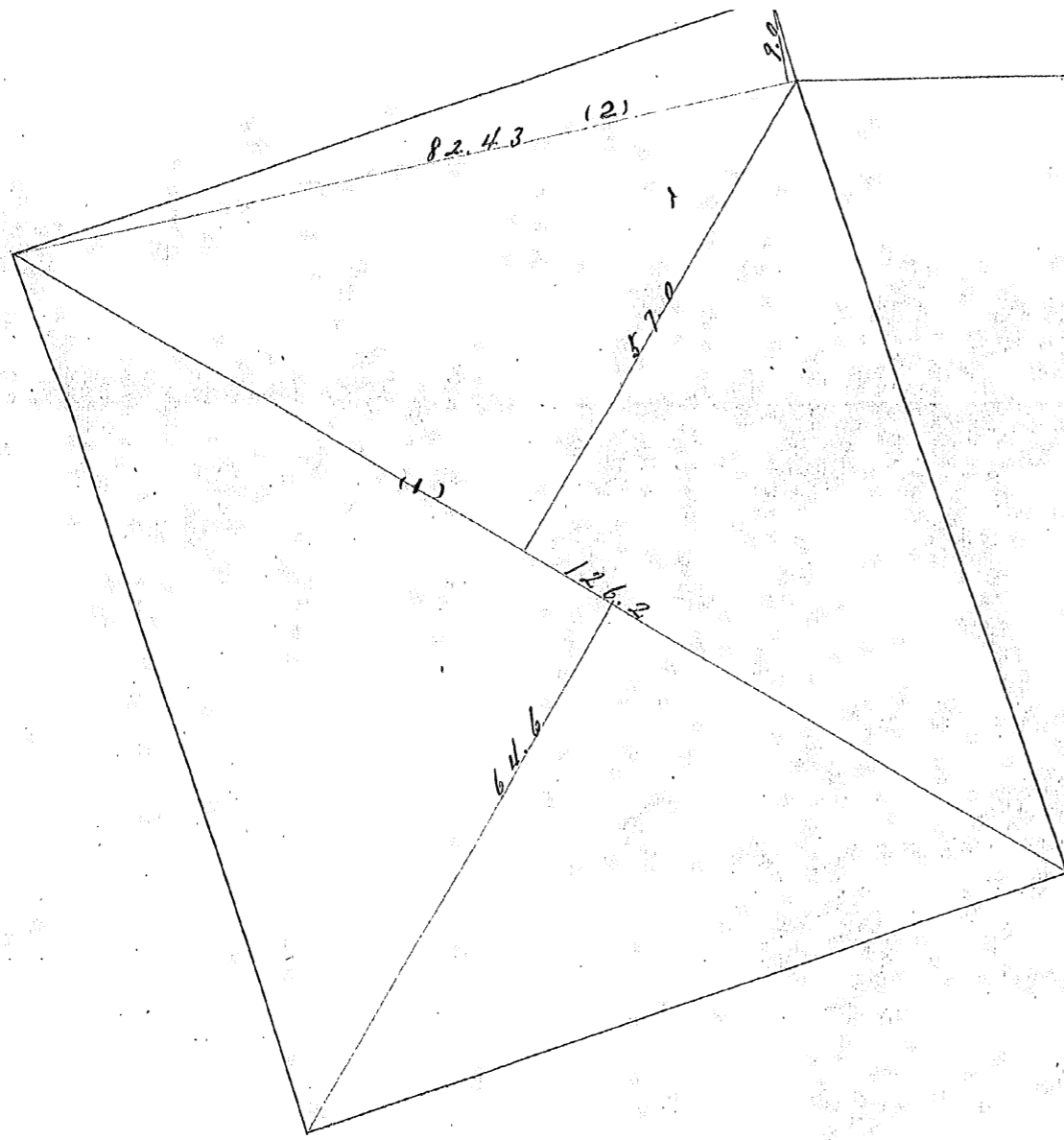
分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 版 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

0633  
0634

0635  
0636

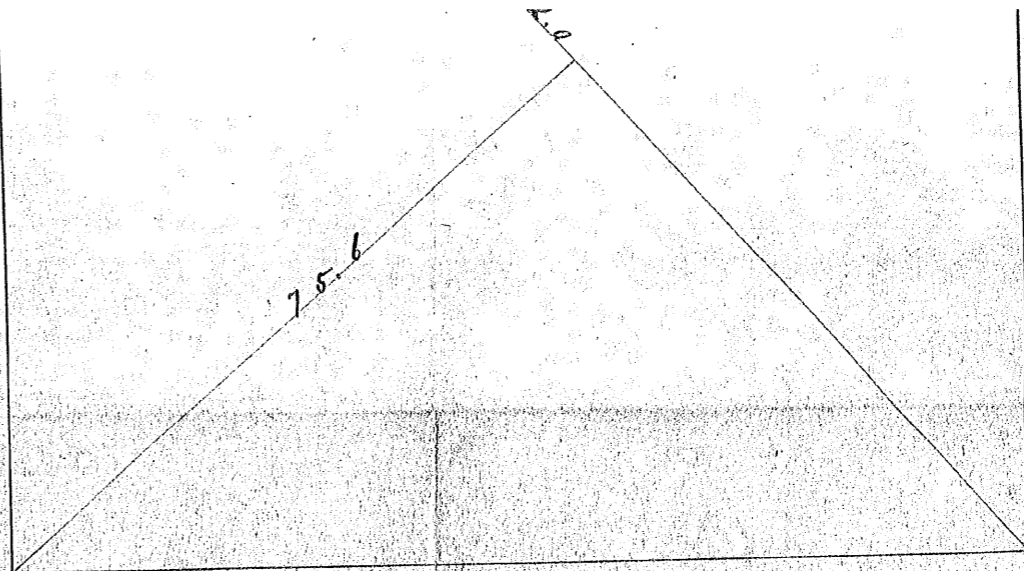






計	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)	番号	面積計算表
	七五 六〇〇	七五 六〇〇	四一 二〇〇	九 〇〇	九 〇〇	五七 六〇〇	
	一五 二〇〇	八二 八〇〇	一七 九〇〇	一八 三〇〇	二六 三〇〇	底	
六八 二〇〇	三一 九二〇	九四 〇七〇	四五 二八八	一〇 三三四	二一 三三八	坪数	





計	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)	番号
	七五 六〇〇	七五 六〇〇	四〇 二〇〇	九 〇〇	九 〇〇	五七 六〇〇
	一五 二〇〇	八二 八〇〇	一七 九〇〇	八二 四三〇	一二 六二〇	底
六八 二〇〇	三一 九二〇	九四 〇七〇	四五 二八八	一〇 三〇四	二一 三二八	坪数

面積計算表

主任局員

號一〇四二

紀元北極南極為吹打字下白

そまふ

一五五那の初及知初廿廿字

田中村郷 若

初二意三使世保能守初より引徳五五の白名  
何字の通初接せ九極の引徳世の老の引と接  
何字の通初接せ九極の引徳世の老の引と接  
何字の通初接せ九極の引徳世の老の引と接

何字の通初接せ九極の引徳世の老の引と接

六〇三



R1915

0637

九谷栗蔵喜里介

舟屋村言の玉片

海軍之経歴を記す、舟屋村言の玉片

舟屋村言の玉片  
舟屋村言の玉片

0638

經理局

内務省海甲第三一號

本月七日官房中七八五号ノ以テ長山有取  
北松浦縣苗吹村所在民有地買取  
分地種植物、件照會ノ趣テ承取  
其方長山有取、河合政重等此取及因  
各々

明治三十九年三月十日

中務大臣原

敬



海軍大臣齋藤實殿

第七五號

内務省

0639

→ 60

經理局長

主任局員



長崎縣北松浦郡笛吹村手島字手島吉番茅式

一原野及別式及別邸式於式步

笛吹郷共有

右地不買取食三升土而者所轄庄用地之編入方内

務者照会相成食家其首本月十三日遊取洲

ノ令濟ノ首田天有之食三升土實地三倉三升者

中書の上ラ記テ更授取計度食条右ニ以承知

引候迄不向有之事式長及照レシム也

三十九年三月二十日

ら

一〇〇〇

0640

七味及志事  
末

清  
耳

(坂根製)

0641

經理局長

主任局員



此方北極海環西便村字平急石  
 一法中志用也更治及不取及以取  
 赤北地中自新帳名吏史已息所  
 地下ニテ引路ノ供ナリト説シ  
 号上ニテ引路ノ供ナリト説シ  
 其者大石不為者大石ノ管理  
 及 及 及 及 及 及 及 及 及 及  
 三十九年五月廿一日

0642

既正標決至理不考  
ら書

西言中作二通百午日以至名日通名三三  
内物不之々皇上と名表ん下ニ此公女名甲  
作也

（法）

0643



下北郡第次村至島字至島  
音尚有武節吹御外一御其有原地武  
及為敵武未武歩考考者用長出賣收  
= 付行接后中付可良旨行連概密收  
有方千号、四、以、出、云、趣、了、了、角  
有、其、公、師、訓、令、基、平、如、日、林、日、官、函  
有、長、方、二、種、考、考、者、用、長、御、入、方、取  
計、申、中、中、中、中、中、中、中、中、中、中、中、中  
記、考、考、考、考、考、考、考、考、考、考、考、考  
ハ、キ、我、上、被、考、考、考、考、考、考、考、考、考、考、考、考  
正、中、中、付、付、付、付、付、付、付、付、付、付、付、付  
有、考、考、考、考、考、考、考、考、考、考、考、考  
考、考、考、考、考、考、考、考、考、考、考、考

明治三十九年二月廿四日

長崎縣立第一中学校

海軍省行理局長村上敏次郎殿



0645

佐野 三三 三

小松浦 吾等 次村 隆次 領字 亦為 此  
地 之 民 有 地 田 者 用 地 之 領 字 之 領 字  
物 或 買 賣 亦 不 必 領 字 物 亦 不 必 領 字  
也 是 亦 矣 之 領 字 未 必 何 事 則 人 之 持 持 七 不  
然 之 領 字 亦 有 領 字 亦 有 領 字 亦 有 領 字  
法 而 我 地 上 之 領 字 亦 有 領 字 亦 有 領 字  
亦 有 領 字 亦 有 領 字 亦 有 領 字 亦 有 領 字  
川 原 領 字 亦 有 領 字 亦 有 領 字 亦 有 領 字  
川 原 領 字 亦 有 領 字 亦 有 領 字 亦 有 領 字

0646

は女及は照人等  
甲信平の事  
代は信平の事  
吉村の事  
かたは理の事  
版

0647

乙未年八月廿日

左記民有地由前者三種一買収  
与初令之其長年及有地知二種  
地二種一長年一買収及有地知二種

明治三十九年三月廿日

代官保佐守村  
長年一買

小松市和道次お市次御知代山本長作の  
所有左記和道次お市次御知代山本長作の  
一買地官官及有地及有地及有地

21976

0648  
0649

長年一買

及收書  
 二種  
 多  
 名  
 出  
 心代山  
 高  
 以廿  
 歩

0648  
 0649

右  
 中  
 左  
 下


0650

Handwritten marks at the top right of the page.

印

主任局員



Main body of handwritten Japanese text in vertical columns, including a date '明治三十二年' and various administrative details.



0651



及の候に  
三十九日午後

比原庄桑科多  
分多

0652

經理局

法 備 局 買

七三三號

肥前國小松浦郡由志村所在貴者用  
 地左記ノ通り量ニ考有テ引取地  
 外ノ白願地等モ亦負退息ノ地  
 卜シテ常々ノ管理者ノ及テ引取地  
 存置スルニ由テ引取地ノ外ニ  
 建寄申上ル及テ長條橋上ノ白  
 石ノ廻道等モ亦及テ引取地ノ外  
 引取地ノ外ニ引取地ノ外ニ  
 引取地ノ外ニ引取地ノ外ニ

明治三十九年四月二十日  
 通信大臣 山本 伊三郎



海軍大臣 高橋 實政

第五九號

0653

402

此ノ本件ハ常ニ航海標度ニ當リ所  
長ク多ク名陸海自長ノ内流上同ニ付  
以テ海ノ深クナ

紀伊國少和浦郡南次村字平島  
一海軍省用地及子貳及貳軒或地小半

0654

富房第

五二九號

内務省 家取

山形省 高橋 文

山形省 山形 伊三郎

元身七二三号  
 此家因北村浦新田吹村所立左記地  
 未用此地之田所産者吏吏追息所是地  
 三區代者、後即増減有之有左小片  
 追署此物及照しり  
 以記三十九年一月二十日

0655

一 此亦北極海航路對字平島  
一 海軍部用他及此以及此教以九以步  
但外決之之法同商、通了

國商の支分七八五等  
添居在卜同三日略六

0656